**第21回日本糖尿病インフォマティクス学会プログラム　(敬称略)**

* **会長挨拶**

会長 小出景子 8月28日　10:10-10:20 ホール１

理事長 安西慶三 8月28日　10:20-10:30 ホール１

* **特別講演１ 8月28日　11:10-11:50 ホール１　ビデオ**

座長 西村理明（東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科）

演者  **Satish K. Garg（**Barbara Davis Center for Diabetes, University of Colorado Denver）

演題　　**Virtual Diabetes Clinic during COVID and Beyond-Data management and impact**

**on health care cost**

Garg先生はDiabetes Technology & Therapeuticsの編集主幹で、ポンプやCGMを牽引して

こられた糖尿病テクノロジー界の大御所。COVID下のﾊﾞｰﾁｬﾙｸﾘﾆｯｸから技術の将来展望まで網羅する講演です。

* **特別講演　２ 8月29日　13:20-14:00 ホール１　ビデオ**

座長 山内敏正（東京大学医学部付属病院 糖尿病・代謝内科）

演者 **Richard M. Bergenstal(**International Diabetes Center at Park Nicollet, Minneapolis, Minnesota )

演題 **Using Time In Range from CGM Data to Improve Diabetes Management?**

Bergenstal先生は、SMBG時代にMazze先生とAGPを開発し、近年はCGM評価規準世界統一尽力。元ADA会長。TIR、TBR、TARの核心レポート（Diabetes Care）の主唱者。

TIRの最新情報など講演予定。

* **会長講演**  8月28日　10:30-11:00 ホール1

座長 渥美義仁（永寿総合病院 糖尿病臨床研究センター）

演者 小出景子（永寿総合病院 糖尿病臨床研究センター）

演題 **データで寄りそう糖尿病のDMS指導**

* 総会　　 8月28日　13:00-13:20 ホール1

　　議長 武田　純（康生会武田病院）

　　理事長 安西慶三（佐賀大学医学部内科学肝臓・糖尿病・内分泌内科）

* **ランチョンセミナー１**　 8月28日 12:00-12:50 ホール１

座長 鈴木　亮（東京医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学分野）

演者 綿田裕孝（順天堂大学 代謝内分泌内科学）

演題 **糖尿病治療の変遷とこれからの糖尿病治療**

共催 ノボノルディスクファーマ株式会社

* **ランチョンセミナー２** 8月28日 12:00-12:50　 ホール２

座長　　山田祐一郎（関西電力病院 糖尿病・代謝・内分泌センター）

演者 益崎裕章（琉球大学大学院医学研究科内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座(第2内科)）

演題 **行動変容の科学と新たな糖尿病診療のアプローチ：沖縄久米島デジタルヘルスプロジ**

**ェクトの取り組み**

共催 小野薬品工業株式会社／アストラゼネカ株式会社

* **ランチョンセミナー３** **8月29日 12:20-13:10　 ホール１**

座長 繪本正憲（大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学）

演者　　花崎和弘（高知大学医学部 外科学講座　(消化器外科学、乳腺・内分泌外科学、小児外

科学）)

|  |
| --- |
|  |

演題 **日本から世界へ発信する周術期人工膵臓療法**

 演者 壬生季代（高知大学医学部附属病院 集中治療部）

 演題 **人工膵臓による血糖管理導入から15年間の取り組み・看護師の役割とは**

花崎先生は、人工膵臓を周術期管理に用い、肝臓、すい臓など侵襲の大きな手術で効果を上げてこられたました。壬生先生はサポートチーム代表です。わが国発で世界唯一の人工膵臓は現在利用増加中。

共催 日機装株式会社

* **ランチョンセミナー４** **8月29日 12:20-13:10　 ホール２**

座長　　小谷紀子（国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科）

演者　 黒田暁生（徳島大学先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター）

 演題 **インスリンポンプ療法の進歩**

共催 日本メドトロニック株式会社

* **イブニングセミナー** 8月28日　17:50-18:40 ホール１

座長　　林　道夫（NTT東日本関東病院 糖尿棒・内分泌内科）

 演者 清水映輔（慶應義塾大学医学部眼科学教室、OUI Inc、）

演題 **スマートフォンを用いた糖尿病の眼科診療と眼科紹介のコツ**

清水先生は、自身開発の小装置をスマートフォンに付ける眼科診察と遠隔診断で、世界中の失明を半減すると挑戦中。ビジネスコンテストで優秀賞を受賞しOUI Incを設立するなど多方面で活躍中。

共催 大正製薬株式会社

* **モーニングﾞレクチャー 8月29日　 8:20-9:00 ホール１**

座長 高橋宏和（佐賀大学医学部付属病院 肝疾患センター）

 演者 大橋　健（国立がん研究センター中央病院 総合内科）

演題 **診察室というブラックボックス～データで見る患者さんとのコミュニケーション～**

 共催 日本イーライリリー株式会社／日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

* **スポンサードシンポジウム1**　 PHRからBig Dataまで

8月28日 13:30-15:30　 ホール１

座長　　松久宗英（徳島大学先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター）

1. 演者 中島直樹（九州大学病院 メディカルインフォメーションセンター）

演題 **我が国のPHRの現状と展望**

1. 演者 Ole MB（ノボノルディスクファーマ株式会社）

演題 **The Use of electronic records in the Danish health care system**

デンマーク出身のDr.Oleは、デジタル先進国であるデンマークのPHRを日常的に用いる臨床の実際を紹介。日本のデジタル化遅れへの処方箋は？　Dr.Oleは医師で日本ﾉﾎﾞﾉﾙﾃﾞｨｽｸﾌｧｰﾏ社長。

1. 演者 大杉満（国立国際医療研究センター 糖尿病情報センター）

演題 **J-DREAMSの現状と展望**

共催 ノボノルディスクファーマ株式会社

* **スポンサードシンポジウム2** 医療アプリからウェアラブルまで

8月28日13:30-15:30　 ホール２

 座長　 中塔辰明（岡山済生会総合病院 糖尿病センター）

1. 演者 佐竹晃太（株式会社CureApp）

演題 **禁煙治療アプリを通じて見えたデジタル療法の可能性とオンライン診療**

佐竹先生は世界初の禁煙治療アプリを開発し、CureApp を立ち上げて2020年に薬事承認を得られました。CureApp社は高血圧、NASH、アルコール依存の治療アプリを開発し臨床研究進行中。

1. 演者 Wang J (LifeScan Japan株式会社)

演題 **糖尿病関連アプリの現状及び将来の可能性**

1. 演者 木村雄弘（慶応義塾大学循環器内科）

演題 **Apple Watchを活用したDigital Medicine**

木村先生は、Apple watchによる不整脈診断の有用性を確認するApple Watch Health Studyを立ち上げた循環器Drです。ウェアラブルデバイスの糖尿病への応用を探る上で参考になる講演と期待です。

共催　 LifeScan Japan株式会社

* **スポンサードシンポジウム3**　オンラインの拡がりと課題　**8月29日9:10-11:10 ホール１**

 座長　 目黒　周（慶応義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科）

辻野大助（辻野内科 東戸塚糖尿病内科クリニック）

１．　 演者 松本絵理（Community Hospital of the Monterey Peninsula）

演題 **米国におけるオンライン診療の実践紹介**

松本さんは米国在住糖尿病専門看護師で、DITN誌2020年夏にコロナ渦の米国でオンライン診療が進んだことを寄稿されています。米国での外来現場の急激な変化と対応、その後の経過が聞けます。

1. 演者 三田寺美穂（株式会社アインファーマシーズ）

演題 **糖尿病服薬管理におけるオンラインの可能性**

1. 演者 西村一弘（駒澤女子大学 健康栄養学科）

演題 **遠隔操作による栄養食事指導の取り組み**

1. 演者 中島裕也（慶応義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科）

演題 **AIホスピタル事業における糖尿病オンライン診療**

慶應義塾大学病院が目指すAIホスピタル事業の構想と、その中での糖尿病オンライン診療の現状と課題を聴けるものと楽しみです。

共催　 ニプロ株式会社

* **教育講演I**インスリンポンプから地域医療まで

8月28日 15:40-17:40　 ホール１

* **教育講演I-１**　 15:40-16:20

座長 小出景子（永寿総合病院 糖尿病臨床研究センター）

演者 川村智行（大阪市立大学 発達小児医学）

演題 **最新のインスリンポンプ療法の診療**

* **教育講演I-２**　 16;20-17:00

 座長 池田富貴（順天堂大学医学部付属静岡病院 糖尿病・内分泌内科）

演者 利根淳仁（岡山済生会総合病院 内科・糖尿病センター）

演題 **先進デバイス導入における院内パス運用の実際**

* **教育講演I-３**　 　　 17:00-17:40

 座長 安西慶三（佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科）

演者　 小谷和彦（自治医科大学 地域医療学センター 地域医療学部門）

演題 **データと地域医療：デジタル地域医療とアナログ地域医療**

* **教育講演II**　人工知能の基礎からロボットテクノロジーまで

**8月29日9:20-11：20　 ホール２**

* **教育講演II-１**　 　　　 9：20-10:00

座長 脇　嘉代（東京大学大学院医学研究科 医療情報学分野）

演者 田淵仁志（広島大学 医療のためのテクノロジーとデザインシンキング講座）

演題 **人工知能と糖尿病医療における応用**

田淵先生は眼科医でAIに造詣が深く、糖尿病網膜症のAI診断を通してAIの利点と限界など呈示予定。

* **教育講演II-２**　　 　 10:00-10:20

 座長 渥美義仁（永寿総合病院 糖尿病臨床研究センター）

演者　　原島　純（クックバッド株式会社）

演題 **自然言語処理の基礎と応用―料理と医療を題材として－**

* **教育講演II-３**　 10:20-10:40

 座長 渥美義仁（永寿総合病院 糖尿病臨床研究センター）

演者 橋本敦史（オムロン サイニックエックス株式会社）

演題 **画像処理による食事摂取記録技術の最新動向**

原島先生と橋本先生は、AIの専門家で食事という複雑な事象を自動で正確に把握整理する研究をされ、

書籍「キッチンインフォマティクス」を本年上梓。糖尿病食事療法への応用可能性に関心大。

* **教育講演II-4** 　 10:40-11:20

座長　 田村嘉章（東京都健康長寿医療センター 糖尿病・代謝・内分泌内科）

演者 近藤 和泉（国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセンター）

演題 **医療・介護ロボット最前線・リハビリテーション医療および介護予防を中心に**

近藤先生は高齢者を支援するロボットを開発するナショナルセンターで研究をリードしてこられました。糖尿病の高齢者に求められるロボット開発の状況や開発の可能性を伺えるものと楽しみです。

* ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナーは医師も医療スタッフも参加大歓迎。

リアルでない場合の対応も準備中です。

* **ハンズオンセミナー１　メドトロの最新ポンプとrtCGM**

8月28日　14:30-17:00　ホール３

・機器説明・導入手技（最新 ポンプ＋rtCGM）

・トラブルシューティング

・ミニレクチャー

演者 前田泰孝（医療法人南昌江内科クリニック / 一般社団法人南糖尿病臨床研究センター）

・データ解析

共催　日本メドトロニック株式会社

* **ハンズオンセミナー２　 FreeStyleリブレLinkとリブレViewの実践活用**

**8月29日　10:00-12:00　ホール３**

・機器導入・導入指導（リブレLink　Reader）

・トラブルシューティング

・ミニレクチャー

演者 廣田勇士（神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学部門）

・データ解析

共催　アボットジャパン株式会社

* **ハンズオンセミナー３　Terumo Insulin Pump ＆ CGM Hands-on Seminar**

**8月29日　13:20-15:20　ホール３**

・機器説明・導入手技（ポンプメディセーフウィズ＋DexcomG6など）

・トラブルシューティング

・ミニレクチャー

演者　三浦順之助（東京女子医科大学 糖尿病・代謝内科（糖尿病センター））

・データ解析

　　 　共催　テルモ株式会社

近々、アップする予定である最新機種をお手元に取って頂けます。著名な先生と企業スタッフをファシリテータとし、手技だけでなく、トラブルシューティング、データ解析も含めて行います。